

くろがわ地区 振興協議会だより



区 分	今年(12月末)	昨年(12月末)	昨年比	
人口	男性	383	384	-1
	女性	401	419	-18
	計	784	803	-19
世帯数	290	290	0	
65歳以上	784	347	44.3%	

2014年 新年のご挨拶



黒川地区振興協議会
会長 新原 浩

明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのことと存じます。
本年が皆様にとりまして希望に満ちた年でありますよう祈念いたします。

日頃は、黒川地区振興協議会活動におきましてご協力・ご支援を賜り、誠にありがとうございます。
現在、黒川地区振興協議会では、23年4月から「見守りサポート事業」に取り組んでおります。
見守りサポート事業は黒川地区が世羅町内では初めての取り組みでしたが、これまで皆様の温かいサポートがあり事業は円滑に推進されていることに感謝を申し上げます。
移動手段である病院への送迎については、現在20名を超える住民の皆さんが利用をされておりますが、このボランティア活動により住民の皆さんからは、「ありがたい」「安心だ」という声をいただいております。
黒川地区は高齢者世帯が増加し、高齢化率（65才以上）も45%を超える振興区が多くなっていく中で高齢者支援を更に進めていきたいと考えております。（世羅町平均37%）

このように高齢化が進み、空き家の増加、若年層の流出にともなう農業従事者、後継者、担い手不足などの諸問題に直面しており、このような厳しい状況を打開する政策として、黒川地域にある自然、景観、暮らし、歴史、文化などを町づくりにリンクさせることが、人づくり、元気おこしの有力な手段と考えています。

このような理由から、平成26年度には、黒川地区住民と市内との交流を目指し、交流人口を定住人口に転化させたいと考えております。

市内からの住民を黒川地区に迎え、ご家族で、グループで農作業体験や地域の文化や自然に親しんだり、旅行村に泊まったりできる黒川地区「自然体験」（仮称）を住民の皆さんと一緒に進めていきたいと考えております。

例えば、旬の野菜収穫と田舎料理、アスパラガス収穫、ぶどう栽培・収穫、夏野菜収穫、明神山自然ウォッチング、陶芸体験、農家に泊まろうなどの体験メニューをオープンし、それぞれ料金、時期、人数を示しホームページやチラシで募集するものです。

これらの事業を進めることで、地域づくり、地域振興、地域政策として期待できるだけでなく、農業・農村の多面的機能としても大きな役割が果たせれると考えております。

若い世代の参加も図りながら、黒川地域のおいしい空気と美しい豊かな自然を自然体験で生かしていきたいと考えております。

本年も、第4回せら黒川明神山クロスカントリー大会を開催（3月23日）致します。どうぞご協力・ご支援をお願い致します。
皆様からのご提案やご意見をお聞きしながら黒川地区が益々、「元気な黒川地区」になりますようお祈りし、皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

2014 初日の出 黒川明神山登山

黒川地区 の 新年

黒川地区各振興区のとんど風景



・とんど焼きの火にあたり、焼いた団子を食べれば、その1年間健康でいられるなどの言い伝えもあり、無病息災・五穀豊穡を祈る伝承行事が黒川地区で行われました。



・見晴らしの良い黒川明神山から、今年も東に見える新山付近から初日の出が7時20分に昇り、初日の出を拝むことができました。頂上には約70名が登頂しました。

新年黒川地区振興協議会理事会を開催致しました！

1. 日時 平成26年1月14日(火) 13時30分～
2. 場所 黒川自治センター
3. 出席者 黒川地区振興協議会会長 副会長 理事
事務局長 スタッフ
4. 内容 (1) 小地域ネットワーク会議<2年経過後>報告会(1/18)
(2) 平成26年度事業計画(案)
(3) 地域の活性化事業について
(4) クロカン大会 (5) 情報交換



黒川地区「常設ふれ愛サロン寿」の新年会が行われました！

★ふれ愛サロン寿
 ・毎週水曜日午後1時30分から5時
 ・問い合わせ先：37-2117まで

12月8日、矢通地寿会館において「常設ふれ愛サロン寿」の新年会が行われました。ふれ愛サロン寿は、集い型の見守りサポートとして人の集まる場所等を拠点として見守り活動が行える場として期待されております。ふだん顔を出す人が出さなくなった時に迅速に対応ができるなどのメリットがあり今後、振興協議会の中でさらに進めていきたいと考えております。



広島県生活支援モデル地域 牧自治振興会を訪問しました！

12月15日、黒川地区振興協議会会長をはじめ役員・職員が生活支援モデル地域である神石高原町の牧自治振興会を訪問し意見交換をしてきました。広島県過疎地域振興課の職員も出席され牧自治振興会の取り組みである「ふれあい工房」や「まきふれあい隊」、「まき応援隊」などについて学ぶことができました。来年度には、牧自治振興会の皆さんとグラウンドゴルフ交流で黒川地区を訪れていただくことになりました。



1月の健康管理術

ケンコウ保ツト情報

年末年始は食べ過ぎになりやすく、栄養バランスが崩れるうえ、胃腸にも負担がかかっています。

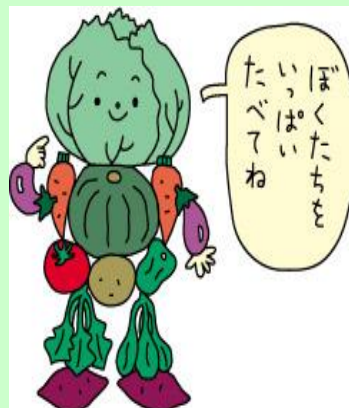
そのため、ビタミンや食物繊維など不足しがちな栄養分を摂取して、体調管理に努めましょう。

①ビタミン摂取で健康的な身体に

- ・ビタミンは体調を整える潤滑油として欠かせません。緑黄色野菜や果物をしっかりとるようにしましょう。また、豚肉や鮭、いわしにはビタミンB1やビタミンDが多く含まれており、疲労回復に効果的です。

②食物繊維で腸をすっきり

- ・寒い時期は活動量が低下して、便秘になりやすくなります。食物繊維が多く含まれている「こんにゃく」、「ごぼう」、「納豆」などや便秘解消に効果的なオリゴ糖が含まれている「牛乳」を摂取して、便秘予防に努めましょう。



【この件に関する問い合わせ先】
健康保険課 (Tel 25-0134) へ。

第4回せら黒川明神山 クロスカントリー大会

2014. 3. 23(日) 開会式：午前9時30分
晴雨不詳

場所：広島県世羅町 せらにし青少年旅行村

ゲストランナー



◆チャールズ・ディランゴ選手
(JFEスチール競走部)



◆西川実知子アナ
(エフエムふくやま)

◆広島県立世羅高校男子・女子陸上競技部選手